



平成 22 年 11 月 12 日

各 位

会社名 株式会社ピクセラ
 代表者名 代表取締役社長 藤岡 浩
 (コード番号 6731 東証第 1 部)
 問合せ先 専務取締役 池本 敬太
 (TEL 06-6633-3500)

第 29 期[平成 22 年 9 月期通期]業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 22 年 9 月 7 日に公表いたしました平成 22 年 9 月期(平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日) 通期の業績予想と本日公表の実績につきまして、差異が生じましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 9 月期通期の業績予想数値と実績値の差異

【平成 22 年 9 月期通期 (平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日) 連結業績】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,632	333	254	267	24.49
実 績 (B)	11,670	349	318	386	35.44
増 減 額 (B-A)	38	16	64	119	
増 減 率 (%)	0.3	4.8	25.2	44.6	
ご参考：前期通期実績 (平成 21 年 9 月期)	5,073	△1,014	△1,355	△1,194	△109.45

【平成 22 年 9 月期通期 (平成 21 年 10 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日) 個別業績】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,288	409	371	505	46.33
実 績 (B)	11,358	430	440	630	57.80
増 減 額 (B-A)	70	21	69	125	
増 減 率 (%)	0.6	5.1	18.6	24.8	
ご参考：前期通期実績 (平成 21 年 9 月期)	4,770	△813	△1,333	△960	△88.00

2. 差異の理由

経常利益は、円高の傾向が続いたことにより、通期において為替差益が発生したため、連結、個別とも予想を上回る結果となりました。なお、期末の為替差損益の状況につきましては、本日、公表いたしました「営業外収益(為替差益)の計上に関するお知らせ(平成22年11月12日公表)」をご参照ください。

当期純利益は、上記の為替差益にくわえ、法人税等調整額を計上したため、連結、個別とも予想を上回る結果となりました。法人税等調整額の計上は、現時点における平成23年9月期の利益見込みから算定した税務上の繰越欠損金に充当する課税所得見込み額に基づき、繰延税金資産として56百万円を計上したことによるものです。

ここ数年、繰延税金資産の計上に必要な将来における確実な利益計画を策定できない状況が継続しておりました。このため、これまでの業績予想においては税効果を考慮しておりませんでした。今般の黒字転換を受け、繰延税金資産を計上することとなりました。

なお、平成22年9月期の業績の詳細および平成23年9月期の業績予想につきましては、本日、公表いたしました「平成22年9月期 決算短信(平成22年11月12日公表)」をご参照いただきますようお願い申し上げます。

以上